

# 「いただいた税金は付加価値をつけて還元」と言いながら増収分はすべて積立て 森ビルなどの6年間で138億円の補助金 再開発には

1996年度(平成8年度決算)	19億9千900万円
1997年度(平成9年度決算)	26億9千900万円
1998年度(平成10年度決算)	29億9千900万円
1999年度(平成11年度決算)	27億9千900万円
2000年度(平成12年度決算)	77億9千900万円
2001年度(平成13年度決算)	43億9千900万円

年度	当初予算	収入	み	額	増収分
97年度	307億9千900万円	343億9千900万円	36億9千900万円	36億9千900万円	36億9千900万円
98年度	338億9千900万円	344億9千900万円	6億9千900万円	6億9千900万円	6億9千900万円
99年度	311億9千900万円	332億9千900万円	20億9千900万円	20億9千900万円	20億9千900万円
00年度	314億9千900万円	355億9千900万円	40億9千900万円	40億9千900万円	40億9千900万円
01年度	325億9千900万円	391億9千900万円	66億9千900万円	66億9千900万円	66億9千900万円
02年度	346億9千900万円	406億9千900万円	59億9千900万円	59億9千900万円	59億9千900万円

合計 229億9千900万円

<6年間で基金が384億円も増えている>

97年度	350億9千900万円
98年度	384億9千900万円
99年度	475億9千900万円
00年度	515億9千900万円
01年度	671億9千900万円
02年度	734億9千900万円

合計 384億9千900万円

区民の貴重な税金は区民のために使う、  
当たり前前の港区の実現を

風見区議は予算委員会の質問で、みなさんの納める区民税が大幅な増収になっているのに、それが区民の福祉に一元も使われず、すべて積み立てられている実態を示し、区長の言う「みなさんからいただいた税金は、付加価値を付けて還元する。区民に喜ばれる区政運営の実現」がいかにまやかしかつであるかを明らかにし、みなさんの納めた税金は区民の「くらし・福祉・教育・中小企業のために使う」という、地方自治体として当然の財政運営を行うよう求めました。

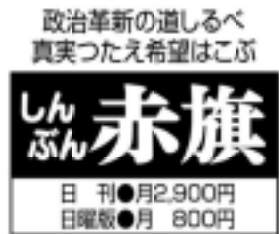
(積立て状況などは表参照)  
また、〇三年度予算で、保育園

このような区民不在の予算に、自民党、公明党、区民クラブ・自民党維新の会、民社クラブが賛成しています。

事業「(一・三〇〇万円)の廃止など、区民のくらしに直結するわずかなものまで容赦なく削減してしまう。その一方、森ビルなどの再開発事業には、今後六年間で一三八億円もの補助金支出を計画、再開発への補助金の抜本的な見直しを要求しました。



Eメール kazami@jcp-minatokugidan.gr.jp  
ホームページ http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp/



## 青山・赤坂に「みんなの足」バスを走らせて



町民に喜ばれている埼玉県大井町のバス

### 全会一致で請願が採択されました

二月二七日、区議会に提出された「青山・赤坂に住民の生活の足となるバス路線の確保を求める請願」が、三月五日の建設委員会で採択されました。担当課長は、期運行を要求しました。担当課長は、「請願が採択された重みもあり、来年度(十五年度)区としての考えを早期にお示しします。」との答弁を繰り返しました。風見区議は、「八千バス運行」の記事も紹介するなど、一五年内での運行を重ねて要求しました。「区内循環バスが一日も早く運行」され、引き続きがんばります。

みなさんから寄せられた署名が「採択」されました。

二月二七日、区議会に提出された「区内循環バス」の運行を一貫して要求してきました。二月二七日の議会でも質問。それを受け、風見区議は三月一三日の予算委員会でも、区民の切実な声を紹介し、「バス運行」は待たなしの課題、すでに運行している他の自治体でもそれ程の経費もかかっていないことや、東京都の補助金が最高で五千万円活用できることも示し、早期運行を要求しました。

風見区議は、昨年三月の予算委員会での質問に続き、三月六日の予算委員会で、「公衆電話が町から次々と消え、区民が困っている」、撤去したり、として、要望書を提出する。ICカード電話機に代えて、よう求めました。その結果、議会として「町から公衆電話がきえていく」、イン併用式「公衆電話」の復活を、区長がNTTに「撤去するな、復活を」の要請文を送る、公衆電話に「NTTに「これ以上撤去しないこと」、「撤去した所の復活をすること」を文書で要請するよう質問しました。また、議会の意思を、区長も東日本電信電話(株)の社長宛に要望書を提出しました。

なんでも相談会

毎月第3月曜日 午後6時30分より 事前にご連絡いただくと幸いです。  
青山福祉会館 2階講習室Aを予定 連絡先...風見宅 3405-9294 控室 3578-2945

# 青山福祉会館の雨漏りの修理、エアコン設置は梅雨前に

## 避難経路になる中央分離帯の柵が白色に交換

青山保育園、赤坂保育園のエアコン設置も含めて  
風見区議は、青山福祉会館の雨漏り、冷房機の改善を要求してきましたが、これらが二〇〇三年度予算に

雨漏りの改善が急がれる青山福祉会館

計上されたことから、せっかく予算が組まれたので、雨漏りについては、梅雨前に、各部屋ごとのエアコン設置については、暑くなる前に工事を完了するような手立てをとるよう質問。また、青山保育園、赤坂保育園のエアコンも全面的に入れ替える計画であり、「夏前には利用できるように」と質問しました。



昨年九月の決算委員会、南青山四丁目、西麻布二丁目から青山墓地への避難路の確保について質問したところ、早速東京都と交渉し、西麻布二丁目からの避難は、中央分離帯の柵が開閉するようになりました。しかし、

住民にはどれが開閉するのかわかりません。色を変えるなり、住民が分かるようにすること。上下二本のボルトを抜くと開閉できません」との標識などを設置すること。南青山四丁目から墓地への避難路は、避難階段前のガードレールが固定式のため、避難路の役目を果たしません。西麻布二丁目のバス停前の避難階段へは、中央分離帯の柵が障害となつている。な

二〇〇三年度予算に、のぞみの家の基礎杭撤去のため六、五六八万円の予算が組ま

れています。これは、東京都に土地を返すに当たって、「基礎杭を抜いて返すよう

## 六千五百万円が使われないように

## のぞみの家の杭は撤去しない方が安全

に言われているからです。

風見区議は、下を走る地下鉄千代田線の安全面、青山橋の補強のためにも基礎杭を残せば、区民の貴重な税金「六千五百万円が節約できる」とことから、東京都に「このまま返還できるように交渉すべき」と質問しました。担当課長は、「杭を残したまま返還できるよう、強く都建設局と交渉していく。」と答弁しました。

## 青山桜今年も咲きほころぶ

防災課長は、「引き続き東京都へ要請します。」と答弁しました。その後、西麻布二丁目から避難階段に通じる中央分離帯の柵が白色のものと交換されました。

みなさんの運動でビル建設による伐採から守った「青山桜」。青山中学校で二回目の春をむかえ、今年も見事に咲きました。